

共同運営部門：臨床検査センター ・ 輸血・細胞治療センター

一 組織・構成員一

< 臨床検査センター >

センター長: 高野徹 検体検査管理者: 高野徹
副センター長: 花田浩之 科長代理: 中村雅美
臨床検査技師(総数): 39名(非常勤2名, 臨時嘱託員2名含む)

< 輸血・細胞治療センター >

センター長: 安見正人
センター担当技師: 3名(他部門と兼務者含む)

一 基本方針・目標一

< 基本方針 >

- ・常に患者様の立場に立って考え行動します。
- ・精度の向上を計り、良質な検査結果を提供します。
- ・業務・経営改善に努力し効率のよい検査を行います。

< 目標 >

- ・検査の迅速化および効率的な運用を行い、待ち時間の短縮に貢献する。
- ・精度管理ならびに検査技術のさらなる向上を目指す。
- ・チーム医療を目指した多職種間の交流と技術習得のための講習会を開催する。
- ・予防医学を含めた地域医療の体制強化に貢献する。
- ・研修体制を確立させ有機的な人事交流を実践する。
- ・耐用年数を見据えた機器更新の円滑導入に向けた計画の策定。
- ・業務負担の不均等を改善し、残業時間を20%削減する。
- ・コンプライアンスの推進のため業務マニュアルを整備する。
- ・タスクシフトを推進するため業務の見直しを行う。

一 各部門の概要及び実績一

< 検体(生化学、免疫、血液、一般)検査 >

業務やタスクシフトを円滑に進めるために生化学・免疫部門に1名、血液部門に1名、輸血部門に1名、健診部門に1名、細菌部門に1名、他部門と兼務可能な人員育成を継続している。

全体的な検査件数は、前年度に比べ4.0%増加した。内訳は外来が8.5%増加、入院が1.5%の減少であった。

【今年度の成果と反省点】

外来採血時における患者の待ち時間の負担を軽減するために、輪番制の採血応援体制を構築した。また、救急外来の血液ガス分析装置を検査室管理とし、トラブルなどに迅速に対応できるようにした。しかし、病棟の血液ガス分析装置の管理までには至らなかった。検査項目としてはコロナウイルス抗原とインフルエンザウイルス抗原の同時測定を可能とし、臨床側の検体採取の負担軽減に寄与した。研修会などに積極的に参加し個々のスキルの向上に努め、分析装置より得られたデータに誤りがないかを技師自身が確認するように業務改善を行った。

【来年度への抱負】

病棟配置の血液ガス分析装置について、病棟管理から検査部門での一元管理に変更することで、消耗品や装置管理面から病院経営に貢献したい。患者や臨床側から信頼される検査結果を提供出来るように外部精度管理に積極的に参加し、IL-2Rなど臨床のニーズに応えた検査の導入を心掛けたい。

< 検査情報 >

昨年度に引き続き、臨床側の要望に迅速に対応するために検査情報を一元的に管理している。

【今年度の成果と反省点】

今年度の新たな検査導入数は、昨年度から増加し34項目であった。また当科からの緊急報告値件数は960件で62.0%は主治医に直接報告できた。3月からは看護部への報告も実

施し、より安全で迅速な患者対応に繋がるよう努めている。

【来年度への抱負】

一部の画像報告方法について、これまで診療科毎の個別対応を取っていたが、より安全で迅速に電子カルテに反映できるような病歴室と共同し、院内共通の運用を目指す。また緊急報告項目について再検討し、より臨床のニーズに沿う運用に改変したい。さらに報告後の患者対応を確認し、対応漏れの防止および報告者のモチベーションアップと報告内容の精度向上に繋げたい。検査オーダーに関しては、実施および中止項目を確実に会計処理に繋がられるよう他部署と共同して運用を見直していきたい。

2022年度 臨床検査部門検査件数

院内	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	13,784	14,269	15,117	15,658	15,861	15,628
(外来)	8,167	8,167	9,085	9,009	8,996	9,075
(入院)	5,617	6,102	6,032	6,649	6,865	6,553
項目数	184,560	176,573	200,739	195,122	188,842	196,664
(外来)	119,463	112,492	132,447	122,429	121,349	127,449
(入院)	65,097	64,081	68,292	72,693	67,493	69,215

院内	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	15,071	15,351	16,131	15,616	13,932	15,504	181,922
(外来)	8,714	8,710	8,990	8,937	8,114	8,980	104,944
(入院)	6,357	6,641	7,141	6,679	5,818	6,524	76,978
項目数	192,559	189,481	203,828	194,432	180,782	209,523	2,313,105
(外来)	122,795	122,005	125,890	122,410	115,426	136,283	1,480,438
(入院)	69,764	67,476	77,938	72,022	65,356	73,240	832,667

外注	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	3,562	3,667	4,047	3,808	4,029	3,807
(外来)	2,958	2,849	3,157	2,905	3,266	3,027
(入院)	604	818	890	903	763	780
支払額	6,327,172	5,911,548	6,648,773	6,899,714	6,182,348	5,703,484
(外来)	4,895,100	4,229,634	5,191,443	4,976,758	4,600,515	4,166,514
(入院)	1,432,072	1,681,914	1,457,330	1,922,956	1,581,833	1,536,970

外注	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	3,738	3,748	3,755	3,468	3,334	4,347	45,310
(外来)	2,989	3,010	2,976	2,736	2,748	3,259	35,880
(入院)	749	738	779	732	586	1,088	9,430
支払額	7,041,286	6,365,364	5,960,877	4,588,820	5,338,586	5,815,656	72,783,628
(外来)	5,374,594	4,903,728	4,643,579	3,550,908	4,345,726	4,725,264	55,603,763
(入院)	1,666,692	1,461,636	1,317,298	1,037,912	992,860	1,090,392	17,179,865

細菌	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一般細菌	1,049	918	949	909	1,019	983
(外来)	223	220	265	289	291	267
(入院)	826	698	684	620	728	716
血液培養	728	677	461	582	770	629
(外来)	163	155	138	211	249	184
(入院)	565	522	323	371	521	445
抗酸菌	48	33	36	28	28	32
(外来)	24	24	18	15	11	15
(入院)	24	9	18	13	17	17
インフルエンザ	55	50	32	52	41	32
(外来)	39	42	30	49	39	28
(入院)	16	8	2	3	2	4
SARS-COV-2 PCR	307	243	206	264	325	301
(外来)	285	230	182	216	296	266
(入院)	22	13	24	48	29	35
SARS-COV-2 LAMP	15	11	16	11	14	1
(外来)	8	4	14	11	13	1
(入院)	7	7	2	0	1	0
SARS-COV-2 抗原	562	540	300	411	778	516
(外来)	119	151	101	176	208	160
(入院)	443	389	199	235	570	356
迅速検査 (インフルエンザ除く)	172	170	150	153	163	108
(外来)	87	117	126	108	89	63
(入院)	85	53	24	45	74	45

細菌	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般細菌	894	898	860	1,015	923	949	11,366
(外来)	208	245	209	258	293	272	3,040
(入院)	686	653	651	757	630	677	8,326
血液培養	507	549	458	615	718	585	7,279
(外来)	133	151	113	197	230	135	2,059
(入院)	374	398	345	418	488	450	5,220
抗酸菌	27	44	24	27	41	30	398
(外来)	11	14	9	10	23	19	193
(入院)	16	30	15	17	18	11	205
インフルエンザ	47	66	60	104	83	50	672
(外来)	42	59	52	97	75	50	602
(入院)	5	7	8	7	8	0	70
SARS-COV-2 PCR	215	190	297	782	1,142	1,085	5,357
(外来)	196	169	148	711	1,114	964	4,777
(入院)	19	21	149	71	28	121	580
SARS-COV-2 LAMP	0	0	0	68	57	1	194
(外来)	0	0	0	68	57	1	177

細菌	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(入院)	0	0	0	0	0	0	17
SARS-COV-2 抗原	211	139	167	635	1,110	916	6,285
(外来)	100	92	81	310	497	459	2,454
(入院)	111	47	86	325	613	457	3,831
迅速検査 (化生科/外科)	65	76	88	101	111	47	1,404
(外来)	51	59	66	62	67	34	929
(入院)	14	17	22	39	44	13	475

<細菌検査>

新型コロナウイルスの流行に伴い、入院患者数が減少したため、培養検査の件数は昨年度より減少がみられた。新型コロナウイルスのPCR検査、細菌検査とも新たな試薬を導入し、結果報告時間の短縮を図ることができた。新型コロナウイルスは変異株のスクリーニングを行った。

【今年度の成果と反省点】

新型コロナウイルスのPCR検査について、検体からRNAを抽出した後、PCRを行う試薬を使用していたが、第6波の検体数の急激な増加に対応するため、RNAの抽出が不要な試薬を導入した。これにより一度に94検体の処理が可能となり、結果報告までの時間も1時間短縮することができた。また、昨年度は供給が不安定であった全自動遺伝子検査機器(GeneXpert)の試薬が安定供給されるようになったことに伴い、緊急手術や緊急入院に対し、24時間体制でPCR検査を行うことができるようになった。院内クラスター発生時もそれぞれの試薬を組み合わせることにより、患者・職員の検査を迅速に行い、早期終息に貢献できたと考える。

それ以外の項目では、結核菌核酸検出方法をLAMP法に変更したことにより、結核菌の報告時間が約1時間短縮された。

感染症センターの検査機器においても、主要機器である生化学と血算装置の操作実習を、全検査技師で実施した。

【来年度への抱負】

培養に日数のかかる嫌気性菌や、検出頻度の増加したグラム陽性桿菌の同定・薬剤感受性検査の方法を見直し、臨床のニーズに合った検査方法を拡充していきたい。

またAST会議での決定に則り、血液培養陽性から約1時間後にPCRで黄色ブドウ球菌と判明した患者に対し、合併症の検索を推奨するカルテ記載を来年度より行う予定である。これにより患者の入院期間短縮に貢献できるよう努めていきたい。

<生理機能検査>

2022年度の生理機能検査件数はコロナウイルスによる影響が残存しており微増であった。入院中検査の検査総数に占める割合は17%と前年度より減少傾向で総収入額はやや増加している。認定資格は超音波検査士(表在領域)1名、心電図検定2級に2名合格した。心電図システムサーバーの更新を行いより使用して頂きやすい環境を更新しているところである。

【今年度の成果と抱負】

ファントムによる精度管理が通年の作業として定着した。耳鼻科検査、胎児超音波検査対応の研修を推進し充足を図り欠員時に対応可能な体制を整えることが可能となった。採血への派遣、タクスシフト/シェアに備えた準備さらに下肢、心臓超音波検査のご依頼が増加しており研修を行い各検査での複数人数での対応が必要となっている。検査機器の更新計画と併せて進めていく。

【来年度の抱負】

更新した心電図の細部の改善が必要であると考えられる。感染対策の強化と検査中過ごす環境の改善を考慮したホルター心電図の機器更新を目指している。

2022年度生理検査件数

	点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月
心電図標準12誘導	130	969	840	972	803	779	893
負荷心電図	380	87	75	101	75	71	65
ホルター心電図	1,750	40	34	48	36	43	39
トレッドミル	800	0	0	0	0	0	0
簡易呼吸機能	160	35	33	48	46	46	51
精密呼吸機能	425	2	2	1	3	4	3
脳波	720	8	11	6	13	12	11
脳波小児	970	2	6	6	8	14	3
腹部エコー	530	264	301	323	292	275	313
産科エコー	530	39	31	51	46	48	56
造影エコー(乳腺)	550	3	1	5	4	3	2
造影エコー(腹部)	730	0	3	1	0	0	1
体表エコー	350	27	31	31	40	34	44
甲状腺エコー	350	6	6	4	3	4	4
乳腺エコー	350	49	40	53	49	41	56
上肢血管エコー	550	1	0	4	1	1	1
下肢血管エコー	650	52	44	48	41	35	38
関節エコー	550	0	1	2	1	0	0
頸動脈エコー	550	114	97	126	94	89	97
腎動脈エコー	730	5	5	0	2	5	6
心臓エコー	880	378	380	451	361	326	341
経食道心臓エコー	1,500	4	2	0	4	5	3
新生児ABR	1,000	1	0	1	1	0	0
ABI・CAVI	130	105	99	116	92	85	77
SPP	100	4	9	11	3	2	3
中心血圧	100	6	0	1	0	1	0
PSG	3,570	1	2	1	2	0	1
呼吸抵抗	350	0	0	0	0	0	0
CPX	2,120	5	7	10	8	5	8
神経伝導速度	点数	6	3	2	5	2	4
	神経数	42	20	8	31	12	20
	点数	6,600	3,150	13,500	4,900	1,600	6,650
合計	2,213	2,078	2,423	2,031	1,926	2,117	
血管エコー件数	172	146	178	138	129	139	

	点数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間件数	収入
心電図標準12誘導	130	833	877	899	841	836	1,006	10,548	13,712,400
負荷心電図	380	69	81	59	71	73	70	897	3,408,600
ホルター心電図	1,750	49	51	50	43	47	68	563	9,852,500
トレッドミル	800	0	0	0	0	0	1	1	8,000
簡易呼吸機能	160	44	39	52	33	38	57	522	835,200
精密呼吸機能	425	2	0	2	2	2	7	30	127,500
脳波	720	8	8	8	9	12	9	115	828,000
脳波小児	970	2	3	2	3	2	4	55	533,500
腹部エコー	530	298	324	285	255	291	313	3,534	18,730,200
産科エコー	530	54	52	50	40	44	40	551	2,920,300
造影エコー(乳腺)	730	1	0	0	0	0	0	19	138,700
造影エコー(腹部)	730	1	0	0	0	1	3	10	73,000
体表エコー	350	42	35	34	34	30	29	411	1,438,500
甲状腺エコー	350	5	5	11	3	5	5	61	213,500
乳腺エコー	350	52	54	60	47	51	62	614	2,149,000
上肢血管エコー	550	1	0	0	0	2	0	11	55,000
下肢血管エコー	650	37	41	40	41	37	40	494	29,464,000
関節エコー	550	1	0	1	0	1	0	7	38,500
頸動脈エコー	550	83	86	91	75	60	91	1,099	5,495,000
腎動脈エコー	730	5	3	3	8	4	0	46	312,800
心臓エコー	880	402	377	372	355	365	428	4,536	39,916,800
経食道心臓エコー	1,500	0	0	0	2	2	2	21	315,000
新生児ABR	1,000	0	0	0	0	0	0	3	30,000
ABI・CAVI	130	66	99	84	82	86	100	1,089	1,462,800
SPP	100	1	2	4	4	4	3	50	50,000
中心血圧	100	0	0	0	0	0	0	8	8,000
PSG	3,570	3	3	2	2	0	1	18	642,600
呼吸抵抗	350	0	0	0	0	0	0	0	0
CPX	2,120	6	3	4	1	7	5	69	1,462,800
神経伝導速度	点数	1	3	2	3	4	2	37	
	神経数	6	24	12	14	28	12	229	
	点数	950	3,750	1,900	2,250	4,400	1,900	36,200	
合計	2,066	2,146	2,115	1,954	2,004	2,346	26,621	合計金額	107,675,100
血管エコー件数	126	130	134	116	103	131	1,642		

2022年度生理検査件数(入院)

	点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月
心電図標準12誘導	130	100	88	128	92	80	101
負荷心電図	380	0	1	0	0	1	0
ホルター心電図	1,750	7	1	2	0	0	1
トレッドミル	800	0	0	0	0	0	0
簡易呼吸機能	160	8	3	6	5	6	10
精密呼吸機能	425	1	1	1	1	1	1
脳波	720	8	16	8	11	11	11
脳波小児	970	2	0	1	0	1	0
腹部エコー	530	48	51	31	42	34	41
産科エコー	530	0	0	0	0	0	0
体表エコー	350	1	1	0	1	0	0
甲状腺エコー	350	0	0	0	0	0	1
乳腺エコー	350	0	0	0	0	0	0
上肢血管エコー	550	2	1	0	1	0	0
下肢血管エコー	650	53	45	41	32	31	38
関節エコー	550	1	1	1	0	0	0
頸動脈エコー	550	30	38	28	18	16	21
腎動脈エコー	730	2	0	0	0	2	2
心臓エコー	880	121	140	130	116	100	118
経食道心臓エコー	1,500	7	12	13	11	5	7
新生児ABR	1,000	51	42	48	52	63	57
ABI・CAVI	130	24	13	22	24	13	8
SPP	100	2	1	1	0	2	1
中心血圧	100	0	0	0	0	0	0

	点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月
呼吸抵抗	350	0	0	0	0	0	0
ABR(救命)	670	0	1	0	0	0	1
CPX	2,120	0	0	0	0	0	0
神経伝導速度	件数	2	2	1	0	0	1
	神経数	12	12	6	0	0	6
	点数	1,900	1,900	950	0	0	950
合計		471	458	466	406	367	420
血管エコー件数		67	105	93	72	68	75

	点数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	9月	年度件数	収入
心電図標準12誘導	130	99	53	98	80	94	97	1,110	1,443,000	
負荷心電図	380	0	0	0	0	1	0	3	11,400	
ホルター心電図	1,750	2	1	1	2	1	0	18	315,000	
トレッドミル	800	0	0	0	0	0	0	0	0	
簡易呼吸機能	160	4	3	4	4	6	4	63	100,800	
精密呼吸機能	425	0	1	0	1	0	0	8	34,000	
脳波	720	13	19	10	15	15	7	144	1,036,800	
脳波小児	970	1	0	0	1	0	0	6	58,200	
腹部エコー	530	48	21	21	33	28	40	438	2,321,400	
産科エコー	730	0	0	0	0	0	0	0	0	
体表エコー	350	1	2	0	4	0	3	18	63,000	
甲状腺エコー	350	0	0	0	0	0	0	1	3,500	
乳腺エコー	350	0	0	0	0	0	1	1	3,500	
上肢血管エコー	550	0	1	6	0	0	0	11	55,000	
下肢血管エコー	650	43	38	48	46	37	39	491	2,946,000	
関節エコー	550	0	1	0	0	0	0	4	22,000	
頸動脈エコー	550	18	22	19	15	26	25	276	1,380,000	
腎動脈エコー	730	0	1	2	1	0	3	13	88,400	
心臓エコー	880	136	132	163	139	128	157	1,581	13,912,800	
経食道心臓エコー	1,500	17	11	22	16	12	9	142	2,130,000	
新生児ABR	1,000	64	53	63	43	34	52	622	6,220,000	
ABI・CAVI	130	17	12	13	10	25	15	196	254,800	
SPP	100	0	0	1	2	3	2	15	15,000	
中心血圧	100	0	0	0	0	0	0	0	0	
呼吸抵抗	350	0	0	0	0	0	0	0	0	
ABR(救命)	670	0	0	1	0	0	0	3	40,200	
CPX	2,120	0	0	0	0	1	0	1	21,200	
神経伝導速度	件数	0	0	1	0	1	2	10		
	神経数	0	0	6	0	4	12	58		
	点数	0	0	950	0	650	1,900	9,200		
合計		561	531	546	508	389	445	5,568	合計金額	
血管エコー件数		73	80	106	76	63	84	962	3,293,000	

2022年度 耳鼻科検査件数

	点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	金額
標準聴音	350	66	79	116	88	81	72	60	56	78	61	58	78	893	3,125,500
簡易聴能	110	95	94	117	134	133	105	75	93	92	86	84	124	1,232	1,355,200
気音聴力	110	4	3	3	3	2	3	5	2	2	4	5	3	39	42,900
気音聴(R)	110	2	3	2	6	4	2	3	4	2	3	6	3	40	44,000
ABLB	400	3	5	7	9	8	6	4	6	2	2	4	5	61	244,000
SISI	400	1	2	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1	9	36,000
ティンパ	340	35	40	66	33	32	41	23	13	46	29	37	39	434	1,475,600
耳小骨筋	450	7	12	9	5	6	10	3	7	2	8	8	8	80	360,000
OAE	300	6	8	20	7	4	6	4	2	3	2	4	6	72	216,000
電気味覚	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ディクショ	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
語音	350	0	1	4	1	2	0	2	0	0	1	2	1	14	49,000
aABR	804	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4	32,160
ABR	804	2	3	4	2	3	2	3	2	5	2	1	2	31	249,240
ASSR	960	2	3	4	2	3	2	2	2	5	2	1	2	30	288,000
Integrity	804	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ENoG	200	6	9	4	4	6	6	2	5	3	3	0	5	53	106,000
リセロール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鳴	400	0	3	1	1	0	0	0	1	3	0	0	3	12	48,000
耳管	450	2	3	3	1	7	3	1	2	5	0	5	1	33	148,500
日記	350	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	17,500
合計金額															7,837,600

< 輸血・細胞治療センター >

2022年度の輸血製剤の使用数は、前年度よりRBC・FFP製剤においては減少し、血小板製剤では増加した。

一方赤血球製剤の依頼数においては、手術に関連した依頼は、824件から1,040件に増加しており、手術以外の依頼は2,669件から2,620件とやや減っていた。また血小板製剤の依頼数においては、手術に関連した依頼は71件から40件と減少しており、手術以外の依頼は1,147件から1,373件と増加していた

【今年度の成果と反省点】

今年度の成果としては、血液製剤の一元管理に向けた輸血システムの更新を行い、各種アルブミン製剤の管理を薬剤部門から移行した。

反省点は廃棄率が1.2%と前年度より増加し、廃棄額も前年度より増加した。

【来年度への抱負】

来年度は今年度3月より開始したアルブミン製剤の管理を定着させる。血液内科でのCAR-T細胞療法(Chimeric antigen receptor-T Cell therapy)の開始に伴い、業務拡大をしていく。

また廃棄率、廃棄額が前年度より増加したため、廃棄製剤の減少と輸血関連製剤の適正使用を目指す。

2022年度 輸血部件数

	単価	合計金額	4月	5月	6月	7月	8月
FFP-LR120	18,322	0	0	0	0	0	0
FFP-LR240	18,322	40,839,738	159	171	140	146	159
FFP-LR480	24,210	8,207,190	19	0	15	96	29
li-PC-LR5 (Lot指定)	40,100	40,100	0	0	0	0	0
li-PC-LR10	81,744	91,389,792	100	88	83	133	112
li-PC-LR15	122,604	3,555,516	2	4	0	4	1
li-PC-LR20	163,471	18,799,165	14	6	4	9	7
li-WPC-LR10	81,744	3,841,968	0	0	3	0	7
li-RBC-LR-1	9,067	63,469	0	0	0	0	0
li-RBC-LR-2	18,132	72,455,472	362	275	318	375	304
li-WBC-LR-2	20,444	613,320	3	1	4	2	4
li-PC-LR100	98,193	10,506,651	0	10	11	12	7
li-PC-LR105	147,103	441,309	0	0	1	0	0
li-PC-LR120	195,822	195,822	0	0	0	0	0
li-WC-LR100	98,193	1,767,474	0	3	3	0	2
70%以上-25%	4,193	662,494					
70%以上-5%	3,906	1,093,680					
新70%以上-25%	4,193	272,545					
血液製剤納品金額(円)		254,745,705	20,706,506	18,081,029	17,999,789	26,260,203	21,087,366
li-RBC-LR 25%		108,792	0	0	3	0	1
li-RBC-LR 20%		126,924	0	0	5	0	0
li-RBC-LR 15%	18,132	181,320	0	0	0	0	2
li-RBC-LR 10%		398,904	3	3	0	0	1
li-WBC-LR-2	20,444	40,888	0	0	0	0	0
RBC廃棄率			6	6	16	0	8
RBC廃棄率			0.8	1.1	2.5	0	1.3
FFP-LR20 25%		54,966	0	0	0	0	0
FFP-LR20 20%		0	0	0	0	0	0
FFP-LR20 15%	18,322	36,644	0	0	0	0	0
FFP-LR20 10%		54,966	0	0	0	3	0
li-PC-LR10	81,744	408,720	2	0	0	0	0
li-PC-LR20	163,471	0	0	0	0	0	0
li-WC-LR100	98,193	0	0	0	0	0	0
リセロール	24,210	338,940	1	0	4	0	0
血液製剤廃棄額(円)		1,751,064	242,094	54,396	241,896	54,966	72,528

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
FFP-LR120	0	0	0	0	0	0	0	0
FFP-LR240	181	181	309	246	165	200	172	2,229
FFP-LR480	9	21	63	49	20	9	9	339
li-PC-LR5 (Lot指定)	0	0	0	0	1	0	0	1
li-PC-LR10	95	97	112	99	37	63	99	1,118
li-PC-LR15	3	4	5	3	0	1	2	29
li-PC-LR20	14	11	13	11	7	10	9	115
li-WPC-LR10	2	10	0	6	9	7	3	47
li-RBC-LR-1	0	0	0	0	1	2	2	7
li-RBC-LR-2	358	302	394	362	303	287	356	3,996
li-WBC-LR-2	0	1	6	0	3	4	2	30
li-PC-LR100	8	24	18	10	7	0	0	107
li-PC-LR105	0	1	1	0	0	0	0	3
li-PC-LR120	0	1	0	0	0	0	0	1
li-WC-LR100	0	4	5	0	1	0	0	18
70%以上-25%								158
70%以上-5%						88		280
新70%以上-25%								65
血液製剤納品金額(円)	21,691,125	23,448,534	30,959,501	23,988,329	14,801,890	14,902,940	21,604,480	255,531,692
li-RBC-LR 25%			0	0	0	1	0	6
li-RBC-LR 20%			2	0	0	0	0	7
li-RBC-LR 15%			0	2	0	4	1	10
li-RBC-LR 10%			4	2	2	4	1	22
li-WBC-LR-2			0	0				

薬剤 使用 薬種	分類	目的	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
RBC製剤	依頼数	手術	35	64	45	42	39	49	521
		T&S	21	36	29	25	21	22	303
		T&S使用	4	10	5	8	4	18	96
		手術以外	208	220	224	204	206	228	2,620
	準備単位	788	1,000	876	797	772	960	9,955	
	返却単位	204	198	158	188	176	226	1,946	
	実施単位	584	802	718	609	596	734	8,009	
自己血製剤	依頼数	35	7	10	9	4	9	110	
	準備単位	14	21	14	12	6	18	177	
	返却単位	9	0	0	0	0	0	11	
	実施単位	5	21	14	12	6	18	166	
PC製剤	依頼数	手術	9	6	4	1	0	3	40
		手術以外	141	165	123	59	82	106	1,373
	準備単位	1,665	1,960	1,415	595	915	1,230	15,935	
	返却単位	0	10	0	0	0	0	10	
実施単位	1,665	1,950	1,415	595	915	1,230	15,925		
FDP製剤	依頼数	手術	18	34	23	20	18	27	256
		手術以外	71	88	88	52	71	55	744
	準備単位	588	1,030	820	530	588	566	7,290	
	返却単位	142	170	134	144	106	218	1,486	
実施単位	446	860	686	386	482	348	5,804		
オプティビナー	使用本数	21	15	0	12	9	9	99	

検査項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計件数
血液型	579	564	636	561	585	563	580	558	586	582	556	637	6,987
検査科血液型	49	63	68	47	61	60	61	37	70	70	64	73	723
ABO血液型 差型	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
直接カーブス	7	2	13	11	10	9	5	12	14	6	12	15	116
間接カーブス	127	114	127	131	124	124	116	114	113	92	104	112	1,398
タームスA・B血液	1	0	0	2	0	1	0	2	1	1	1	1	10
糖転移酵素活性	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
Rh(その他の因子)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
同定Fic	8	6	10	2	5	4	5	4	5	5	6	9	69
同定IcG	4	3	4	3	3	1	5	2	3	0	4	5	37
D陰性確認試験	2	0	3	2	3	0	2	4	1	3	2	2	24

— 認定検査士 —

- ・超音波検査士
(超音波指導検査士(腹部領域)) 1名、
(消化器領域) 7名、(循環器領域) 5名、
(表在領域) 4名、(泌尿器領域) 3名、
(血管領域) 2名、(健診領域) 3名
- ・血管診療技師 1名
- ・細胞検査士 1名、(国際資格) 1名
- ・認定血液検査技師 2名
- ・骨髓検査技師 1名
- ・認定輸血検査技師 1名
- ・細胞治療認定管理師 2名
- ・救命検査認定技師 2名
- ・緊急臨床検査士 3名
- ・心電図検定1級 2名
- ・心電図検定2級 2名
- ・臨床病理同学院 二級臨床病理技術士(細菌) 1名
- ・高血圧・循環器病療養指導士 3名
- ・未病専門指導師 1名
- ・POCTコーディネーター 1名
- ・大阪府肝炎医療コーディネーター 2名